

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 HCエコプルーフ通年用 主剤

会社名 保土谷建材株式会社

住所 〒105-0021 東京都港区東新橋一丁目9番2号

担当部門 技術部

電話番号 03-6852-0478 FAX 番号 03-6274-5826

メールアドレス hcp@hodogaya.co.jp

緊急連絡先 03-6852-0478 弊社

奨励用途及び使用上の制限 工業用（建築用防水材 等）

整理番号 H-2-12

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体	分類できない
急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（吸入）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
皮膚腐食性／皮膚刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
誤えん有害性	分類できない
水生環境有害性 短期（急性）	分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：

- ・ 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ

注意書き

[予防策]

- ・ 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを避けること。
- ・ 換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

[対応]

- ・ 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・ 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

[保管]

- ・ 特になし

[廃棄]

- ・ 内容物や容器を、国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	製品は混合物
化学名	NCO基末端ウレタンプレポリマー
一般名	ウレタン系樹脂の主剤

成分	含有量(%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
トリレンジイソシアネート	0.1未満	$\text{CH}_3\text{C}_6\text{H}_3(\text{NCO})_2$	(3)-2214
成分	CAS No.	化学物質管理促進法 第1種指定化学物質	労働安全衛生法 通知対象物質
トリレンジイソシアネート	26471-62-5	(1%以上は該当)	(0.1%以上は該当)

4. 応急措置

吸入した場合

- ・ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、直ちに、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

- ・ 付着物を布にて素早く拭き取る。大量の水及び石鹼または皮膚用の洗剤を使用し、十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
- ・ 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

眼に入った場合

- ・ 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

- ・ 誤って飲み込んだ場合には、安静にして医師の診断を受ける。嘔吐物は飲み込ませないこと。
- ・ 人が自発的に吐くことが可能ならば吐き出させる。他人が無理に吐かせてはならない。

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 粉末消火器、炭酸ガス消火器、泡消火器が有効である。
使ってはならない消火剤： 情報なし

特定の消火方法： 可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。
消火を行う者の保護： 燃焼あるいは高温により一酸化炭素、窒素酸化物などの有害ガスを発生するので消火作業には呼吸器用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 作業の際には適切な保護具（ゴム又はプラスチック手袋、呼吸器用保護具、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
環境に対する注意事項： 河川等へ排出され、環境へ影響を起こすことがないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材： 乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量流出の際には、盛り土で囲って流出を防止する。流出物はスコップなどで密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
二次災害の防止策： 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理をすること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策 換気の良い場所で取り扱う。容器はその都度密栓する。

注意事項 周囲での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増型）のものとする。

安全取扱い注意事項

皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着用する。使用済みウエス、防水材かす等は廃棄するまで水につけておく。

保管：

適切な保管条件

- ・火気、熱源から遠ざけて保管。風通しの良いところに保管する。
- ・雨水や直射日光を避けるために防水シートで覆うこと。

安全な容器包装材料 石油缶など。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置の設置を行う。取り扱い場所の近くに手洗い・洗眼装置を設け、その位置を表示する。

管理濃度：	物質名	濃度
	トリレンジ イソシアネート	0.005ppm
許容濃度：	トリレンジ イソシアネート	日本産業衛生学会 0.005ppm、0.02ppm 0.035mg/m ³ 、0.14mg/m ³
		ACGIH TWA 0.005ppm STEL 0.02ppm

保護具

呼吸器用の保護具	必要に応じて有機ガス用防毒マスクを使用。
手の保護具	耐油性（不浸透性）ゴム手袋。
目の保護具	側板付き普通眼鏡型又はゴーグル型保護眼鏡。
皮膚及び身体の保護具	静電気防止作業衣、安全靴。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状	透明粘稠液体
色	無色ないし淡黄色
臭い	微臭

pH	データなし
物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲	
融点	データなし
沸点	データなし
初留点	データなし
沸騰範囲	データなし
引火点	製品 131℃
発火点	データなし
爆発特性	データなし
蒸気圧	3.3kPa(25℃、TDI)
蒸気密度	データなし
蒸発速度	データなし
比重	1.03~1.05
溶解性	ケトン系、エステル系及び芳香族系等の溶剤に可溶 水に不溶
オクタノール／水分配係数	データなし
分解温度	データなし
その他のデータ	特になし

10. 安定性及び反応性

安定性	窒素ガス等不活性ガスで置換された密栓容器内においては常温で比較的安定である。
反応性	開放状態では、空気中の湿気と徐々に反応し、表面より固化する。 容器内であっても、湿気や水分が混入してしまった場合は反応により固化すると共に、炭酸ガスを放出するために容器内圧が上昇する。 アルコール・アミン等の活性水素基を持つ物質と発熱反応する。 アルカリ物質・第3級アミン等により重合反応する。
避けるべき材料	水分、アルコール、アミン類。
危険有害な分解生成物	燃焼あるいは高温により一酸化炭素、窒素酸化物などの有害ガスを発生する。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（経皮）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（吸入）	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	データ不足のため分類できない。
眼損傷／眼刺激性	データ不足のため分類できない。
呼吸器感作性	トリレジンシアネート；区分1 混合物として区分1に分類される。
皮膚感作性	データ不足のため分類できない。
変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器 ／全身毒性－単回暴露	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器 ／全身毒性－反復暴露	データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	データ不足のため分類できない。
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生急性環境有害性	データ不足のため分類できない。
水性慢性環境有害性	データ不足のため分類できない。
残留性／分解性	トリレンジイソアネート (0.2 未満) 分解物の BOD による分解度 : 0%
生体蓄積性	トリレンジイソアネート (0.2 未満) 生物蓄積性が低い log Kow 3.74
土壤中の移動性	データなし。

13. 廃棄上の注意

廃樹脂、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。
容器、機器装置等を洗浄した溶剤等は、地面や排水溝へ流さないこと。
焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

共通	取り扱い及び保管上注意の記載に従う。
陸上輸送	消防法 : 危険物第 4 類第 3 石油類 容器 : 危険物の規制に関する規則 金属製容器(10L) 注) 容器は危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める 容器試験基準に適合していることを自主確認すること。
	容器表示 : 一 危険物第 4 類第 3 石油類 二 危険等級Ⅲ 三 火気厳禁
	積載方法 : 運搬時の積み重ね高さは 3m 以下
	輸送の特定の安全 取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。
	対策及び条件 :
海上輸送	該当なし
航空輸送	該当なし
国連分類	該当なし
国連番号	該当なし
容器等級	該当なし

15. 適用法令

安衛法	
通知対象	非該当、(トリレンジイソアネートは 0.1%未満の含有のため対象外)
表示対象	非該当、(トリレンジイソアネートは 1%未満の含有のため対象外)
特化則	トリレンジイソアネート (1%以下の含有のため製品としては非該当)
有機則	非該当
化学物質管理促進法	非該当 (トリレンジイソアネートは 1%未満の含有のため対象外)
毒劇物法	非該当
消防法	危険物第 4 類第 3 石油類
化審法 優先評価化学物質	トリレンジイソアネート
危険物船舶運送及び貯蔵規則	非該当

16. その他の情報

主な引用文献

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ GHS 分類結果データベース

厚生労働省 職場のあんぜんサイト

経済産業省 GHS 混合物分類判定システム

原料・材料メーカーの SDS

国際化学物質安全カード (ICSC)

日本工業規格 JIS Z 7252:2019 「GHS に基づく化学品の分類方法」, JIS Z 7253:2019 「GHS に
基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」
危険物船舶運送及び貯蔵規則 海文堂

記載内容は、現時点で当社が入手した資料・データ等に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。 又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
